

板金曲げ加工機向け セキュアインターネット コネクティビティ

概要

テルトニカのパートナーであるファクトボティクス社は、顧客からカスタム板金曲げ加工機ソリューションの依頼を受けました。やがて同社は、他の顧客からも同様の依頼が多数あることから、新たなビジネスの可能性を見出しました。多くの製造現場が、カスタマイズされた板金曲げ加工機を必要としていました。そこでファクトボティクス社は、プロジェクトごとに新しいロボットを必要とせず、クライアントが調整できる標準的なロボットを作ることを思いついたのです。こうして誕生したのが「ロボバンド」です。

挑戦

曲げ金属部品はどこにでも必要ですが、現在の製造プロセスでは、それらを製造するのは本当に高価です。製造機械は主に単一目的に作られており、各種パラメータを変更できるようにすることはできません。さまざまな曲げ金属部品に対する需要が高まるにつれて、工場はその供給をすべて満たすことができません。通常カスタムで新しいマシンを注文することは、比較的投資収益率が低く、多くの時間がかかるため健全な財務ソリューションではありません。

多くの場合、組立ラインや工場では、さまざまな種類の機械を相互接続する必要があります。つまり新旧のハードウェアには包括的なソリューションが必要であり、カスタムメカニカルインタフェースにはコストがかかる可能性があります。さらに、セットアップには、診断データを収集し、装置のリモートコントロールを可能にするために、安全で信頼性の高いインターネット接続が必要です。

パートナー

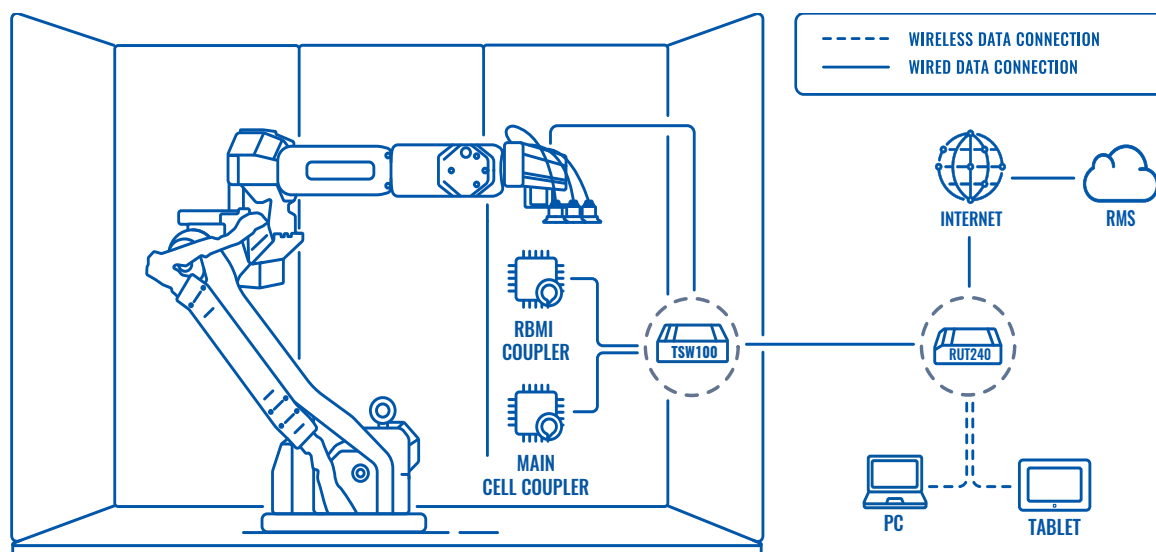
ロボバンドはデンマークの会社で、リトアニアに支社があります。板金曲げ加工用のハイテク移動式ロボットを提供しています。ロボバンドは、市場にあるあらゆるプレスブレーキと互換性のあるロボットを設計し、資格を必要とする機械オペレーターを見つけるという問題を解決しました。このロボットは、同社の機械の生産能力を向上させ、生産コストを削減すると同時に、常に高い品質を提供します。

ソリューション

ロボバンドがIoTソリューションに求めている要件は、信頼性の高い接続性とセキュリティでした。彼らは、テルトニカ製品（RUT240：産業用セルラールータとTSW100：産業用PoE+スイッチ）を見つけました。RUT240は、ソリューション全体にインターネット接続を提供します。ロボバンドはVPNを介したリモート接続を使用して、メインのロボットセルに安全に接続します。また工場出荷時の設定に接続し、デバイスから診断データを収集することもできます。

このソリューションでは、メインロボット、RBMICapra、およびメインセルCapraがTSW100（産業用PoE+スイッチ）を介して接続されています。クライアントが述べたように、TSW100スイッチは、ファクトボティクスに不可欠な容易なセットアップを提供し完璧に彼らの要件にフィットします。5つのLANポートがあり、複数の接続されたデバイスを収容し、PoE+機能のおかげでそれらに電力を供給することもできます。

トポロジー



メリット

- TSW100は、複数のデバイスに接続でき、複数のデバイスを持つIoTソリューションに最適です。
- TSW100は、簡単で高速なセットアップとPoE+機能があり、追加電源の必要性をなくします。
- RUT240は、モニタリングおよびオンサイト制御に使用されるローカルデバイスに対応するWi-Fiと有線接続を有しています。
- RUT240は、インターネット接続を産業用ソリューションとして維持するために不可欠なフェイルオーバー機能があります。
- RutOSは、いくつかの異なるVPNプロトコルを提供し、安全な接続を提供します。

なぜテルトニカなのか？

ロボバンドおよびファクトボティクスのCEOによると、「テルトニカはリトアニアで最大のメーカーです。彼らは最先端の製造設備を持っています。また、彼らは長い間市場に存在しています。また彼らは、顧客を非常によく知っています。私たちは優れたカスタマーサービスとサポートを楽しんでいます。」

